

筑豊小児科医会会報

Vol.214 2024.11



Contents

- ◇ 今月のトピックス / AI-CAP 通信 (小児科 齊木 玲央)
- ◇ 研修医のご紹介
- ◇ 飯塚病院 月間診療のまとめ《2024年9月》
- ◇ 小児科関連勉強会のご案内
- ◇ Pediatrics note (小児科 診療部長 大矢崇志)

発行：飯塚病院小児センター（飯塚市芳雄町 3-83）
（代表）TEL：0948-22-3800

児童虐待防止推進月間に寄せて～ 11月は児童虐待防止推進月間です

児童虐待は、残念ながら年々増加傾向にあります。2022-23年（R4）年度の福岡県児童相談所での児童虐待相談対応件数は約6千760件に上り、5年前の約3千500件の約2倍となっています¹⁾。この数字は氷山の一角に過ぎず、潜在的な虐待はさらに多いと考えられます。

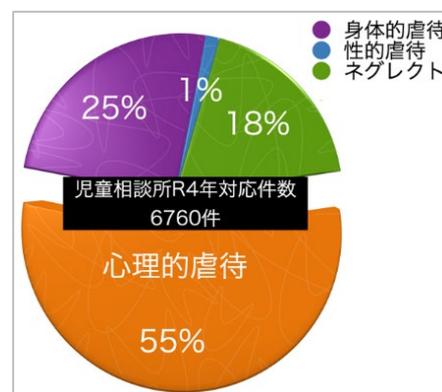
虐待の種類と兆候

児童虐待は以下の4つに分類されます：

- 身体的虐待：殴る、蹴る、激しく揺さぶるなど
- 性的虐待：性的行為の強要、性器を触るなど
- ネグレクト：食事を与えない、病気でも病院に連れて行かない
- 心理的虐待：言葉による脅し、兄弟・姉妹間での差別的扱い

被虐待児には、以下のような兆候が見られることがあります：

- 説明のつかない外傷や熱傷
- 極端な痩せや不潔な身なり
- 年齢不相応に大人びた行動
- 極端な攻撃性や萎縮した態度



これらの兆候に気づいたら、すみやかに患児の状況を確認いただき、なるべく早い対応を心がけて下さい。

虐待の背景と予防

虐待は決して特別な家庭だけの問題ではありません。育児の孤立化、経済的困窮、親自身の被虐待経験など、様々な要因が複雑に絡み合って起こります。

予防のためには、社会全体で子育て家庭を支援する環境づくりが重要です。

私たち飯塚病院小児科も、健診や診療の機会を通じて、早期発見・早期介入に努めて参ります。

オレンジリボン運動

児童虐待防止のシンボルであるオレンジリボンをご存知でしょうか。

オレンジ色は子どもたちの明るい未来を表しています²⁾。このリボンを身につけることで、「子育てを暖かく見守り、子育てをお手伝いする意志がある」ことを示すことができます。

子どもたちの笑顔を守ることは、私たち大人全員の責任です。一人ひとりが子どもたちの幸せについて考え、行動を起こしていただければ幸いです。皆様の小さな気づきや行動が大きな助けとなります。

Reference：

1) 福岡県児童相談所業務概要 令和5年度版（令和4年度実績）

2) オレンジリボン運動：<https://www.orangeribbon.jp/about/orange/>

小児虐待防止委員会 委員長 齊木 玲央

<AI-CAP 事務局へのお問い合わせ> TEL：0948-88-8220（直通）FAX：0948-88-2806

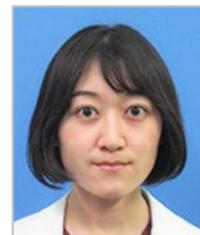
研修医のご紹介

● 総合診療科 専攻医 1年目 よしおか しほ 吉岡 志保

飯塚・穎田総合診療専門研修プログラム専攻医 1年目の吉岡志保と申します。9月末から3ヶ月間小児科でお世話になります。

小児科での研修を通して、小児特有の疾患や病態を学ぶとともに、患者さんやご家族に安心して過ごしていただけるよう努めてまいりたいと思います。また、乳幼児健診やワクチン接種、様々な社会支援の仕組みなど、子どもたちがのびのびと成長できる環境づくりについても理解を深めたいです。

至らぬ点も多々あるかと存じますが、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



● 総合診療科 専攻医 1年目 ときおか ゆう 時岡 悠

飯塚・穎田総合診療専門医プログラム専攻医 1年目の時岡悠と申します。9月から3ヶ月間飯塚病院小児科で研修させていただきます。

現在、総合診療科医としての素養を身につけるべく日々研鑽を積んでおりますが、その中で国や地域の医療文化を把握するうえで小児診療の重要性を感じています。「子どもは社会の鏡」と言われることがありますが、子どもたちは家庭環境や地域など社会全体から影響を受けて成長していくため、子どもたちの行動や価値観は社会全体のあり方を映し出す存在といえます。小児科研修を通して小児疾患の一般的な知識を身につけるだけでなく、子どもを通じて背景にある社会的な要因にも眼を向ける力を養いたいと考えています。

3ヶ月間という短い期間ではありますが、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



飯塚病院 月間診療のまとめ 《2024年9月》

●入院患者数 110人 ●外来患者数 977人 ●救命救急センター受診者数 52人

●新生児センター入院患者数 14人 ●分娩件数 28件 ●手術件数 11件

●主要疾患数（退院患者数：91人）

肺炎・気管支炎	19	痙攣及びてんかん	9	新生児呼吸障害・心血管障害	6
低出生体重児	5	急性胃腸炎	4	急性上気道感染症	4
喘息	3	その他	41		

●9月紹介件数（五十音順）

小児科：118件	
飯塚市立病院	9
ささきこどもクリニック	7
ひじい小児科クリニック	
平野医院	6
まつなり医院	

小児外科：5件	
あざかみこどもクリニック	1
飯塚市役所 こども未来部 こども家庭課	
こどもクリニックもりた	
社会保険田川病院	
直方市役所 子育て・障がい支援課 母子保健係	

小児科関連勉強会のご案内

■ 第 51 回 筑豊周産期懇話会（第 361 回 筑豊小児科医会勉強会）

●日 時：2024年11月13日（水）19:00～20:30

●会 場：飯塚病院 エネルギー棟 6階 大会議室

【レクチャー】19:00～20:00

「血友病保因者の妊娠・出産～血友病は男性だけの疾患ではありません～」

松尾ファミリークリニック 小児科 松尾 陽子先生

【演 題】20:00～20:30

「産褥期に発症した PUPPP の 1 例」

医療法人田中クリニック 助産師 松田 千穂美氏

「病院と行政が連携した新たな乳幼児健診の取り組みについて」

飯塚病院 NICU/GCU 看護師 平塚 あい氏

※お車でお越しの際は、院内駐車場をご利用いただき、駐車券は会場までご持参ください。

※詳細につきましては案内状をご確認ください。

■ 第 362 回 筑豊小児科医会勉強会

●日 程：2024年11月27日（水）18:45～

●形 式：ハイブリッド開催（zoom による Live 配信+配信会場による聴講）

●配信会場：飯塚病院 教育研修棟 4階 424 セミナー室

【特別講演】19:00～

「かゆみに注目した小児アトピー性皮膚炎の治療」

神奈川県立こども医療センター 皮膚科 馬場 直子先生

※詳細につきましては案内状をご確認ください。

■ 第 363 回 筑豊小児科医会勉強会

●日 時：2024年12月12日（木）19:00～20:30

●形 式：ハイブリッド開催（現地および zoom による Live 配信）

●会 場：飯塚病院 北棟 4階 多目的ホール

【講 演】

学校心臓検診の基本と実際－福岡県メディカルセンターが目指す学校循環器病検診－

福岡輝栄会病院 内科 石川 司朗先生

※詳細につきましては案内状をご確認ください。

1月の筑豊小児科医会勉強会は規定により休会とさせていただきます。

Pediatrics note (小児科 診療部長 大矢崇志)

昔々、「ハタラ・キカタの改革」が起こる遙か昔、あるところに小児科医の男がおりました。男は大きな病院に勤務し、月に一度、電車で3時間かけて別の病院へ当直に行きました。働き者の男は、そこで初日の夕方から翌日の昼まで寝る間を惜しんで働きました。次第に疲れ果てた男は、当直に向かう電車の中で「このままどこか遠くへ行きたいな」と思うようになりましたが、それは叶いませんでした。駅に着くと、男の身体は急に重くなり、病院行きのタクシーを呼ぶことができず、代わりに駅前のアーケード商店街をあてもなく彷徨い、最後は駅前のカフェチェーン店に立ち寄りしました。そこは豊富なサンドイッチメニューが売りの店でしたが、食欲のない男は苦いコーヒーだけをすすり、決まって数回えづくのでした。湧き出る涙を拭いながら、男はドナドナになり荷馬車に乗って病院に向かいました。病院に着くと、諦めた男はまた働き者に戻りました。今でも男はそのチェーン店に入ることができないということです。これは知らないうちに僕の記憶に刻み込まれたフィクションの物語ですが、なぜか僕は彼に強いシンパシーを感じてしまいます。

さて、学校に行く前になると頭痛や腹痛、吐き気を訴える子どもたちがいます。周りの人には「学校が嫌なだけだろう」と取り合ってもらえず、頑張り続けた末に登校できなくなり、病院を受診する子もいます。子どもたちの話を聴きながら、彼らの感覚に思いを馳せた時、あの男の物語が記憶の底から甦ってきたのです。学校や家庭でつらい出来事が続くと、子どもたちは頑張っけて乗り切ろうとします。それでもうまくいかないと、次第に疲れ果て、些細なことで腹が立ったり、逃げ出したくなったりしますが、学校に着けば諦めて普段の自分として頑張っけてしまいます。そんな日々が続く、とうとう身体が悲鳴を上げた結果が、頭痛や腹痛、吐き気です。男は、当直がせめて朝で終わりなら、夜に少しでも寝かせてもらえたら、当直が2ヶ月に1回なら、と思っけていましたが口には出せず、誰も気づいてくれませんでした。私たちは子どもの身体の不調は事の始まりではなく、ピークに達した結果だと気づかなければなりません。そして、できることは一つ。「休む」ことです。

その後、あの男がどうなったのか。今となっては知るすべもありません。

最新の情報は飯塚病院ホームページよりご覧ください。

また、小児科・小児外科の詳しいご紹介や診療実績は「診療科のご紹介」をご覧ください。

外来担当表



小児科のご紹介



小児外科のご紹介



外来診療担当表

2024年11月1日現在

※診療科部長

一般外来： 予約・紹介状必要		月	火	水	木	金
小児科	初診	神田 洋 荒木潤一郎 嘉村拓朗	大矢崇志 坂口万里江 廣瀬彰子	坂口万里江 廣瀬彰子	坂口万里江 田中祥一朗 本間一樹	岡松由記※ (第1・3・5週) 大矢崇志 (第2・4週) 坂口万里江 田中ゆかり 松行圭吾 吉田浩一
	再診	岡松由記※ 神田 洋 荒木潤一郎 嘉村拓朗	大矢崇志 坂口万里江 廣瀬彰子	岡松由記※ 坂口万里江 廣瀬彰子 田中ゆかり	岡松由記※ 坂口万里江 田中祥一朗 本間一樹	岡松由記※ (第1・3・5週) 大矢崇志 (第2・4週) 坂口万里江 田中ゆかり 松行圭吾 吉田浩一
小児外科	初診	竜田恭介※	-	竜田恭介※	-	竜田恭介※
	再診	竜田恭介※	-	竜田恭介※	-	竜田恭介※
専門外来：予約・紹介状必要						
新生児外来	-	神田 洋	-	-	-	-
神経発達外来	近藤里香子 大矢崇志	-	-	-	近藤里香子 大矢崇志	-
循環器外来	-	寺町陽三	平田悠一郎 (第2,4)	-	-	-
内分泌外来	-	-	西岡淳子 (第2)	-	八ツ賀秀一 (第1または第2) 西岡淳子 (第4)	
腎臓外来	-	荒木潤一郎	-	-	荒木潤一郎 (第3)	
血液内科外来	-	-	-	-	安藤昭和 (不定期：第4)	
アレルギー外来	-	-	田中 祥一朗	-	-	
1ヶ月健診(金曜午後)	-	-	-	-	担当医	
福岡県予防接種 センター事業	-	-	-	担当医	-	